

前田行政区が11月に2つの催しを開催しました

ボウリング交流会

11月24日、福島オークラボウルにて、前田行政区のボウリング交流会が開かれ、下は4歳から上は80代まで28人の参加者が、ボウリングを楽しみながら、世代を超えて和気あいあいと交流しました。

また、交流会の後には、飯坂温泉の飯坂ホテルジュラクへ移動し昼食会を開催。ボウリングの結果や互いの近況を報告し合い、住民同士のつながりをより強いものとする機会となりました。



放射線住民セミナーを開催

11月9日、双葉産業交流センターで、放射線リスクコミュニケーション相談支援センターが、前田行政区の住民を対象に、住民セミナーを開催しました。セミナーでは、放射線の基礎や健康への影響をテーマに講演が行われ、また、その後訪れた中間貯蔵施設では、除染土壌や廃棄物等の管理・保管の状況を見学しました。参加した皆さんは、放射線に対する理解や学びを深め、「放射線の仕組みや体への影響等を再確認できた」と感想を述べていました。



萩シェフを招いてクリスマス・ピザ教室

12月1日、交流センター「ふれ愛館」で、「いいたての宝さがしをしよう会Branch」が、料理教室『萩シェフとクリスマス・ピザを作ろう!』を開催しました。講師の萩春朋さんは、レストラン「HAGI」(いわき市)のオーナーシェフです。当日は、村内で生産された牛肉、シイタケ、春菊、ジャガイモ「イータテベイク」などを使った、クリスマス・ピザ、サラダ、パスタなどの調理を教わりました。萩シェフは、レシピの背景にあるエピソードや調理のコツを伝えながら教室を進行。参加者は、和気あいあいとピザの生地づくりなどに挑戦し、食材の魅力を生かしたメニューを笑顔で味わいました。



明らかに調理法を説明する萩シェフ。



MERRY CHRISTMAS!



キッチンスタジオは、装飾や小物でクリスマスの雰囲気。



ウェブマガジン「飯館村の食と暮らし」でレシピを公開しています。

飯館ライオンズクラブが色とりどりの花を寄贈

12月11日、飯館ライオンズクラブが、「いいたてホーム」と「まていの里のこども園」に色とりどりの花を寄贈しました。

それぞれの寄贈にあたり、飯館ライオンズクラブ会長の菅野典雄さん(佐須)は、「年末年始の寒い時期ですが、この花のように元気に過ごしてほしい」「花を見て、優しい気持ちをもって過ごしてほしい」と思いを伝えていました。贈る方も受け取る方もやさしい笑顔で、花に彩られた会場が、温かな雰囲気に包まれました。

寄贈を受け、こども園の園児達は、歌とダンスを披露し、元気いっぱいな姿で感謝を伝えていました。



シクラメンとアンズリウムの鉢花が贈られました。



長泥コミセンで「村民食堂」を開催!

11月26日、福島大学大黒ゼミの学生の皆さんが、長泥コミュニティセンターで、「いいたて村の村民食堂」を開催しました。数量限定で振る舞われたのは、飯館産の牛肉をふんだんに使ったスパイスカレー。試験栽培・実証栽培で検査をクリアした長泥産の米を炊き、キムチ、甘梅漬、ゆず大根などの漬物も添えました。住民や長泥で働く人、村外から訪れた人などが立ち寄り、スペシャルメニューを味わいながら、笑顔で交流しました。



通常の村民食堂は役場横の「まていな家」で月に1回開催しています。

第11回 飯館バドミントン交流会

11月24日、いいたてスポーツクラブ主催、CRSスポーツ工業株式会社協賛の『飯館バドミントン交流会』ダブルス戦が開催されました。いいたて希望の里学園のバドミントン部も参加し、村内外から参加した66人が熱戦を繰り広げました。



- 試合結果
- 男子ダブルス
 - 1位 菅本真矢・堀陽色
 - 2位 斎藤諒次・瀧澤俊太
 - 3位 大内雅也・紺野芯太
 - 女子ダブルス
 - 1位 佐藤由依・大和田花乃
 - 2位 星みづき・竹内美優
 - 混合ダブルス
 - 1位 鈴木竜太・佐藤由依
 - 2位 大澤和己・大東かりん
 - 3位 阿部裕斗・林さい子